

(第2回変更) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和 2年 2月 20日
契約業者名	(一財) 阪神高速道路技術センター
契約業者の住所	大阪府大阪市中央区南本町4-5-7
業務の名称	柱状付属構造物の耐震性向上に関する調査研究業務
業務場所	阪神高速道路(株)の指定する場所
業務種別	土木設計
業務概要	模型供試体及び固定部の製作・セットアップ・・・1式→1式 打合せ・資料作成・・・・・・・・・・・・・・・・・・1式→1式 載荷実験の実施、実験計測及びデータ整理・・・・1式→1式 模型実験を対象としたFEMによる再現解析・・・・1式→1式 課題の抽出・対応案の策定・・・・・・・・・・・・1式→1式 地震時リスクマップの作成・・・・・・・・・・・・1式→1式 報告書作成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1式→1式
業務期間(自)	平成 30年 12月 20日
業務期間(至)	令和 2年 2月 21日
契約金額	52,506,860 円
変更金額	13,132,900 円 増
変更後の契約金額	65,639,760 円
変更理由	別紙のとおり

※金額は、税込みである。

変更契約理由書

柱状付属構造物の耐震性向上に関する調査研究業務 第2回変更

3. 2. 2 模型供試体及び固定部の製作・セットアップ

(3) TV支柱固定部の製作【変更】

(4) 照明柱固定部の製作【変更】

3. 2. 3 載荷実験の実施、実験計測及びデータ整理

(3) データの整理【変更】

上記3項目に関して、実験を行った結果、基礎供試体のアンカーボルトが引張を受けて基礎供試体から抜け出る挙動を示したことにより、基礎とアンカーボルトとの付着状況を把握することが必要となったため、基礎供試体の切断を追加する。また、基礎供試体の切断の追加に伴い、廃棄場所が変更となったため基礎供試体の積み込み、運搬を追加する。

また、実験を行った結果、上面及び側面にひび割れが発生した。さらに、基礎供試体の基礎下面にまでひび割れが発生していることが考えられる。実験結果の評価にあたり、供試体周面のひび割れ状況を把握する必要が生じたため、ひび割れ観察を追加する。

3. 2. 4 模型実験を対象としたFEMによる再現解析【変更】

当初、再現解析は材料物性値を実験に用いた実強度とした再現解析 5 ケース（照明柱 3 ケース、TV 支柱 2 ケース）のみを想定していたが、実験結果を踏まえて、鉄筋の付着切れ、アンカーボルトの伸び等の影響を考慮した再現解析 5 ケース（照明柱 3 ケース、TV 支柱 2 ケース）を実施する必要が生じた。また、委員会審議を経て、開口部をなくした照明柱の FEM 解析を 1 ケース、実物大規模にモデルを拡張した FEM 解析を 3 ケース実施することが必要となった。

以上より、解析ケースを追加し、併せてそれらの解析ケースに対して解析結果の評価を追加する。